

常務理事会

(第58事業年度・第1回

2023年4月13日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 審議事項

1. 監査・保証基準委員会からの答申『国際監査・保証基準審議会 (IAASB) 公開草案「国際監査基準500 (改訂) 「監査証拠」及び他の国際監査基準の適合修正案」に対するコメント』に関する件

2022年10月24日に国際監査・保証基準審議会から公表された、公開草案「国際監査基準500 (改訂) 「監査証拠」及び他の国際監査基準の適合修正案」に対する協会コメントを取りまとめた旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 監査・保証基準委員会からの答申『国際監査・保証基準審議会 (IAASB) 公開草案「複雑でない企業の国際監査基準 (LCEのためのISA) 案のうち「グループ財務諸表の監査」に関するパート10及び適合修正案」に対するコメント』に関する件

2023年1月24日に国際監査・保証基準審議会から公表された公開草案「複雑でない企業の国際監査基準 (LCEのためのISA) 案のうち「グループ財務諸表の監査」に関するパート10及び適合修正案」に対する協会コメントを取りまとめた旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. 公会計委員会からの答申『IFAC-国際公会計基準審議会 (IPSASB) 公開草案第84号「コンセッションナリー・リース及び無償取得使用権資産 (IPSAS第43号及びIPSAS第23号の修正)」に対するコメント』に関する件

2023年1月17日に国際公会計基準審議会から公表された、公開草案第84号「コンセッションナリー・リース及び無

償取得使用権資産 (IPSAS第43号及びIPSAS第23号の修正)」に対する協会コメントを取りまとめた旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

4. 企業情報開示委員会からの答申『保証業務実務指針3000「監査及びレビュー業務以外の保証業務に関する実務指針」の改正に伴う保証業務実務指針3900「グリーンボンドの資金使途報告書に対する保証業務に関する実務指針」の改正 (適合修正) 』に関する件

2022年10月13日及び2023年3月16日に改正された保証業務実務指針3000「監査及びレビュー業務以外の保証業務に関する実務指針」を踏まえ、保証業務実務指針3900「グリーンボンドの資金使途報告書に対する保証業務に関する実務指針」を改正する旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

II 報告事項

1. 学術賞審査委員会からの報告「第51回日本公認会計士協会学術賞受賞作品について」に関する件

学術賞審査委員会から、第51回日本公認会計士協会学術賞受賞作品について報告があった。

このほかの主な審議事項は次のとおりです。

○中小事務所等施策調査会からの答申『中小事務所等施策調査会研究報告第3号「会社法計算書類等に関する表示のチェックリスト」の改正』に関する件

○中小事務所等施策調査会からの答申『中小事務所等施策調査会研究報告第4号「有価証券報告書に関する表示のチェックリスト」の改正』に関する件

○中小企業施策調査会からの答申『「中小企業の会計に関する指針」の改正』に関する件

○テクノロジー委員会からの答申『テクノロジー委員会研究文書「EDINETの基礎知識と監査報告書へのXBRLタグ付けに係る研究文書」の公表』及びEDINET関連の研究文書及び周知文書の廃止に関する件

○公会計委員会からの答申『「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針の一部改訂について」及び「公開草案に対するコメントの概要及び対応』』に関する件

○継続的専門研修制度協議会からの意見具申「第44回研究大会 (札幌大会) の開催概要」に関する件

○継続的専門研修制度協議会からの意見具申「第45回研究大会の開催概要 (開催日、開催場所及びメインテーマ)」に関する件

理事会

(第58事業年度・第1回

2023年4月14日理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 会長報告

茂木会長から、以下の項目について会則第165条に基づく報告があり協議を行った。

①会長動静

②2023年4月10日に行った岸田首相表敬訪問

③2023年3月24日に金融庁から公表された「監査法人の組織的な運営に関する原則」(監査法人のガバナンス・コード)改

訂版

- ④2023年3月31日に公表した会長声明「改正公認会計士法の施行に係る対応について」
- ⑤2023年3月22日、4月5日及び12日に開催された自民党金融調査会「企業会計に関する小委員会」
- ⑥2022年度修了考査実施結果
- ⑦監査法人に対する行政処分等
- ⑧2023年3月24日に開催したJICPAオンラインフォーラム「新時代におけるサステナビリティ情報開示とは何か～新制度・政策議論を理解し、効果的な実践を目指す～」
- ⑨2023年4月12日に開催したJICPAオンラインセミナー「IAASB最新動向～サステナビリティ報告の保証を中心に～」
- ⑩2023年4月9日及び10日に実施した役員集中討議

II 審議事項

1. サステナビリティ教育検討特別委員会からの報告「サステナビリティに関する能力開発の基本方針とアクション」に関する件

昨今の企業経営や投資家の投資判断におけるサステナビリティの重要性の急速な高まりと、これを反映したサステナビリティ情報開示に関する要請を受け、公認会計士に対するサステナビリティ教育に関するシラバスの発行、及び今後の教育運営体制の確立に向けた検討を行い、「サステナビリティに関する能力開発の基本方針とアクション」として取りまとめた旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

III 報告事項

1. 会長声明「改正公認会計士法の施行に係る対応について」の公表に関する件

2022年5月に成立・公布された「公認会計士法及び金融商品取引法の一部を改正する法律」が2023年4月1日から施行されることを受け、2023年3月31日に公表した会長声明「改正公認会計士法の施行に係る対応について」について報告があった。

2. 監査・保証基準委員会有識者懇談会の開催に関する件

2023年2月27日に開催された第65回監査・保証基準委員会有識者懇談会について報告があった。

3. 自主規制モニター会議の開催に関する件

2023年3月30日に開催された自主規制モニター会議について報告があった。

このほかの主な報告事項は次のとおりです。

- 会員DWHプロジェクトの進捗に関する件
- CPEオンラインリプレイスメントプロジェクトの進捗とスケジュールに関する件
- 新CPDオンラインへの移行時における対応に関する件
- 2022年度（令和4年度）修了考査実施結果に関する件

以上

（会務運営戦略本部長 千葉正起）